

緑のセンターだより

No.273 令和3年12月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

コーヒーノキ アカネ科コーヒーノキ属 *Coffea arabica* L.

コーヒー豆用に栽培される種類はいくつかありますが、キリマンジャロやハワイ・コナなどの有名なコーヒーは、この木（*Coffea arabica*）の実を原料に作られています。本来は4mを超える大型の植物ですが、園芸店などではテーブルの上に飾られるミニ観葉や、背丈くらの高さのものまで出回っています。

2m以上の高さに成長した株には、花や実が見られます。白い花には芳香があり、花後に付く実は熟してくると緑色から赤色に、やがて紫色に変化し熟します。収穫した果実は乾燥させた後に焙煎します。

コーヒーは18世紀に長崎の出島にオランダ人が持ち込み、出島に出入りを許されていた丸山遊郭の遊女に贈られたのが日本人初の飲用経験者とされていますが、真偽のほどは不明です。しかし、その後江戸幕府が敷いた鎖国政策のため民衆に行き渡るまでにならなかったことと、焙煎技術が未熟だったため日本人の趣向に合わないこともあって伝来から普及に至るまで長い時間を要しました。

北海道に普及したのは意外と早く、1856年蝦夷地に駐屯する幕臣に「寒気を防ぎ、邪気を払う」との名目でコーヒー豆が支給されたという記録が残っています。

観賞用として家庭で楽しむには、冬期間は室内の明るい場所に置き、夏は戸外の木陰などに置きます。原産国が熱帯アフリカなので、印象としては日当たりに置くのが良いと思われますが、もともと半陰性植物なので日中の強い日差しには当てないようにします。

生のマメが手に入ったら実生から育てるのも楽しみのひとつです。3年目には花も付き、幾粒かの実も見られます。（右写真 2020年4月20日播種
2021年10月8日現在）

開花



果実



12月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00
★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は、翌平日が休み)
※12/29～1/3 は年末年始のため休館します。
※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付していません。

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木・花木・果樹	整枝・剪定			先月に続き、落葉広葉樹の整枝、剪定（カエデ類は水揚げ状況を確認して切る）
		冬 囲 い			冬囲いをしていないものは早めに終わらせる。
				結束点検	中低木は縄の緩みの確認・締め直し。前月作業したのもも再点検を行う。
		積雪障害予防			軒下の落雪、道路際の除雪による圧雪被害予防のため囲いを補強・除雪 樹冠や枝に積もった雪は落とす。
		ネズミ食害予防			林縁や沢地に隣接する場所では積雪前に雑草を除くなどネズミの食害予防を行う。 地上部30～50cmを覆う（ペットボトルを加工してはめ込む・細かい金網を巻くなど）
室内園芸	鉢花	温度管理			各植物が好む温度（最低10～15℃）を確保し日当りの良い場所へ置く。 暖房による直接の温風と乾燥に注意する。
		水 や り			土が乾いて鉢が軽くなってからたっぷり与える。受皿に溜まった水は捨てる。
		施 肥			多くの植物は生育緩慢期のため、控え目か中断する。 シクラメンやプリムラなど、冬に成長・開花するものには薄い液肥を与える。
		病虫害防除			アブラムシ、ハダニ、カイガラムシなどの早期発見に注意する。
		球根保存管理			ダリア、カンナ、球根ベゴニア、カラーなど、月1回は保存・保湿状態を確認
	野菜	キッチンガーデン			葉物野菜をベビーリーフとしてプランター栽培。スプラウトなど水耕栽培
		貯蔵野菜点検			ダイコン、ニンジン、白菜、ネギ、ジャガイモなどの保存状態確認
	洋ラン	温 度 管 理			デンドロ（ノビル）は10℃以下。シンビジウムは着蕾株は20℃以下の涼しいところ。 カトレアは最低12～13℃で低温管理。コチョウランやデンファレは18℃以上を保つ。
		水やり・施肥			デンドロ（ノビル）は水を控え、他は植込みが乾いたら灌水。施肥は全て不要
	多肉植物	短 日 処 理			カランコエは蕾が上がるまで引き続き行う。
		冬型多肉植物の管理			リトープス、コノフィツム、アエオニウム（黒法師）は生育期。土が乾いたらしっかり灌水
		休 眠			クジャクサボテンやアデニウムは休眠期。水や肥料は不要。10℃前後で管理
	観葉植物	温 度 管 理			各植物に合わせて最低10～15℃は確保
		水 や り			暖房による高温乾燥時は水切れに注意し、鉢が軽くなってから灌水。葉水も有効
		施 肥			生育緩慢期なので、施肥は控える。

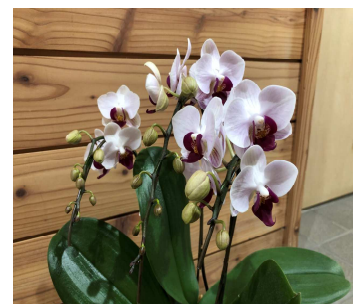


Q コチョウランの基部に先が上を向いている芽のようなものが出てきました。花茎だともいますが、大事に育てて立派な花を咲かせるには、どのようにすればよいでしょうか。

A 室内温度が夜間で18℃以上保たれている家屋では、11月に花茎が上がってきた場合、順調に育てれば1～2月に花が見られると思います。室内が15℃以下では花芽も葉も成長を止めますのでそのような場所は避けてください。

冬は日差しも弱いので、直射日光に当てても構いません。花芽が上がってきたら肥料は与えないようにします。灌水の頻度は、夏と冬では成長の度合いが異なりますので、鉢が軽くなったらたっぷりを与え受け皿の余り水は必ず捨ててください。

花茎がある程度伸びてきたら仮支柱を立てて、クリップで花茎と支柱を挟んで仮止めます。開花が始まったら花の位置より20cmくらい長い別の支柱を準備します。花のついている下側で下方に曲げて、きつくなり過ぎないように留めてください。仮支柱は抜く必要はありません。本支柱と一緒に留めてください。



ミズハナラン

展示会・開花情報

(2021年12月～1月)



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568
地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

クリスマス展と南国の花

緑のセンターではいよいよハンドメイド・クリスマス展が始まります。今年は青とシルバーをテーマカラーに巨大なクリスマスツリーとなったゴールドクレストが登場します。

展示会情報

ハンドメイド・クリスマス展
11/30(火)～12/19(日)



ハイビスカス
フィジアンイエロー



ストレリチア



ハイビスカス
フィフスディメンション

2階温室では ストレリチアやハイビスカスなど亜熱帯～熱帯地方の植物が咲きいつでも南国気分を味わえます。



百合が原公園

〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511
JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

雪景色に彩りを

窓の外一面雪景色となりつつあるこの時期、百合が原緑のセンター中温室では、12月12日(日)まで【クリスマスディスプレイ展】が開催されています。ぬくもりのあるナチュラルなリースやスワッグが会場を彩ります。また、大温室では北海道の屋外では越冬できない草丈のあるコウテイダリアやサクラのような花姿で芳香も楽しめるルクリア、クリスマスローズなど次々と開花します。

展示会情報

クリスマスディスプレイ展
～個性あふれるナチュラルリース～
11月9日(火)～
12月12日(日)



コウテイダリア



ルクリア

イベント情報（11月～12月）



百合が原公園

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
キャンドルづくり	1月15日(土)	14:45～ 16:15	330円	10名	12月11日(土)



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

豊平公園 ハンドメイド・クリスマス展 11/30(火)～12/19(日)

2021年クライマックスを飾る豊平公園のハンドメイド・クリスマス展。
 約5メートルのゴールドクレストの巨大なクリスマスツリーは見ごたえがあります。



「花とハーブの会」ボランティアさんと直径1mのクリスマスリースをつくります。

また、豊平公園で採れた木の実やドライのアジサイで手作りするクリスマスリースや、クリスマス気分を盛り上げるポインセチアの展示販売もあります。

是非今年のクリスマスは豊平公園緑のセンターへ！！



百合が原公園 クリスマスディスプレイ展 11/9(火)～12/12(日)



和紙のランプシェードには公園内の植物の押し花。和の雰囲気も楽しめる会場には、温もりのあるフレッシュリースやスワッグが並びます。

